

CPD 協議会広報委員会 第 4 回会議メモ (DRAFT)

日時 2017 年 3 月 28 日 (火曜日) 15:00~16:30

場所 工学会 第 2 会議室

参加 加藤委員 奥津委員長 (記録)

1. 前回議事メモと Action 事項確認

● 広報用パンフ原稿を (いつでも Media に渡せるよう) A4 サイズ 2 頁で執筆する (担当奥津 2017 年 1 月 10 日まで) その後全員で査読して仕上げる。

(組織・沿革・協議会会員リストなどは含む事)

⇒ 未完 (5 月会合へ繰り越し)

● HP コンテンツの充実のアイデア出し・・・閲覧者からのコメントを収集するボタンが必要である。よってこれを次回会議で打ち合わせる。(次回 1/17)

(意見・苦情 BOX・要望 BOX・・・)

⇒ 化学工学会に準じて、①問い合わせ ②意見 ③提案 の 3 項に分けられるように HP の会員用 BOX を改良してゆく方向とする。

(化学工学会 HP を参考とする)

⇒ 工学会 HP 管理作業者に当方の意向を示すために、原案を作成し、これを島田事務局に渡した。近日中に HP 管理作業者に作業指示をして頂く。

変更骨子は (1) 会員ボタンの所を「皆様からのお問い合わせ・ご提案・ご意見」とする。(2) 別画面に飛び、入力画面を作る。名前、職業、勤務先 (任意)、電話番号、メールアドレス、メールアドレス確認、本文 (300 文字以内) および 確認ボタンを作る。(3) 確認画面に 投入情報全体が映り、 戻りボタンと送信ボタン を最下部に配置する。(4) 送信ボタン押すと 「送信されました」メッセージがでる。送られた先は 事務局と奥津幹事長のメールアドレスとする。こんな感じの HP デザインを お願いした。

⇒ CPD プログラムボタンの進捗は 現在業者作業中。

● 各学協会の広報雑誌に CPD 協議会概要解説を 広告の狙いで 掲載していただく。そのためには前出広報用パンフ原稿を利用して 原稿を作る。

(担当奥津 期限 1 月 20 日) それを各学協会に配信する。(1 月 27 日迄)

(・・・おそらく 3 月号 4 月号辺りに間に合うと思うので、新年度活動活性化を狙う) 交渉は加藤様に戦略企画していただく。

⇒ 未完 (5 月会合へ繰り越し)

● 日刊工業新聞「バルブの日」特集で広崎委員長 VS 奥津で対談を実施し、これを 3 月 21 日付朝刊で 見開き で発行した。ECE の意義と意味を明示した。

⇒ 記事を CPD 協議会 HP に掲載・転載できないか 日刊工業新聞社と交渉する。

2. その他

SICE プロセス新塾 2017 に関して 広報活動の現状が説明された。例えば業界紙に特集を組み、産業界認知度を UP させている。(例 計装 2017 年 4 月号)

CPD 協議会情報も (さながら新幹線内のバナー広告の様に) 各所 Everywhere で露出を図るべく、 広報一丸となって活動を進めていきたい。

●次回から木村委員に代わり尾崎委員が CPD 委員会から加わる。

⇒今回 ご連絡が不調だった様子です。奥津広報委員長から直接お電話で経緯の説明と 次回のご案内をおこなう。

次回 2017 年 5 月 29 日 13 : 30 * * 開催予定とする。 以上

* *

加藤様 昨日 15 : 00 からと申し合わせましたが その後 会場を調査すると 16 : 00 から東京理科大学議が入っておりました。 15 : 30 まで第二会議室使用可能ということで 広報委員会開催を 13 : 30 ~ 15 : 30 とさせていただきます。 どうぞよろしくお願いします。 (奥津記)